

IHDP (International Human Dimensions Programme)

地球環境変化の人的側面研究計画

コアプロジェクト

- ESG (Earth System Governance, 地球システム管理計画)
- GECHS (Global Environmental Change and Human Security, 地球環境変化と人類安全保障計画)
- GLP (Global Land Project, 全球陸域プロジェクト)
- IT (Industrial Transformation, 産業転換計画)
- LOICZ (Land-Ocean Interactions in Coastal Zones, 沿岸域における陸域・海域相互作用計画)
- UGEC (Urbanization and Global Environmental Change, 都市化と地球環境変化計画)
- IHOPE (Integrated History of People on Earth, 統合人類史計画)
- IRG (Integrated Risk Governance Project, 統合リスク管理計画)
- KLASICA (International Alliance on Knowledge, Learning and Societal Change, formerly KLSC, 知識・学習と社会変革計画)
- GCP, GWSP, GECHH, GECAFS,

フューチャー・アースのGlobal Research Projects (2021.1)

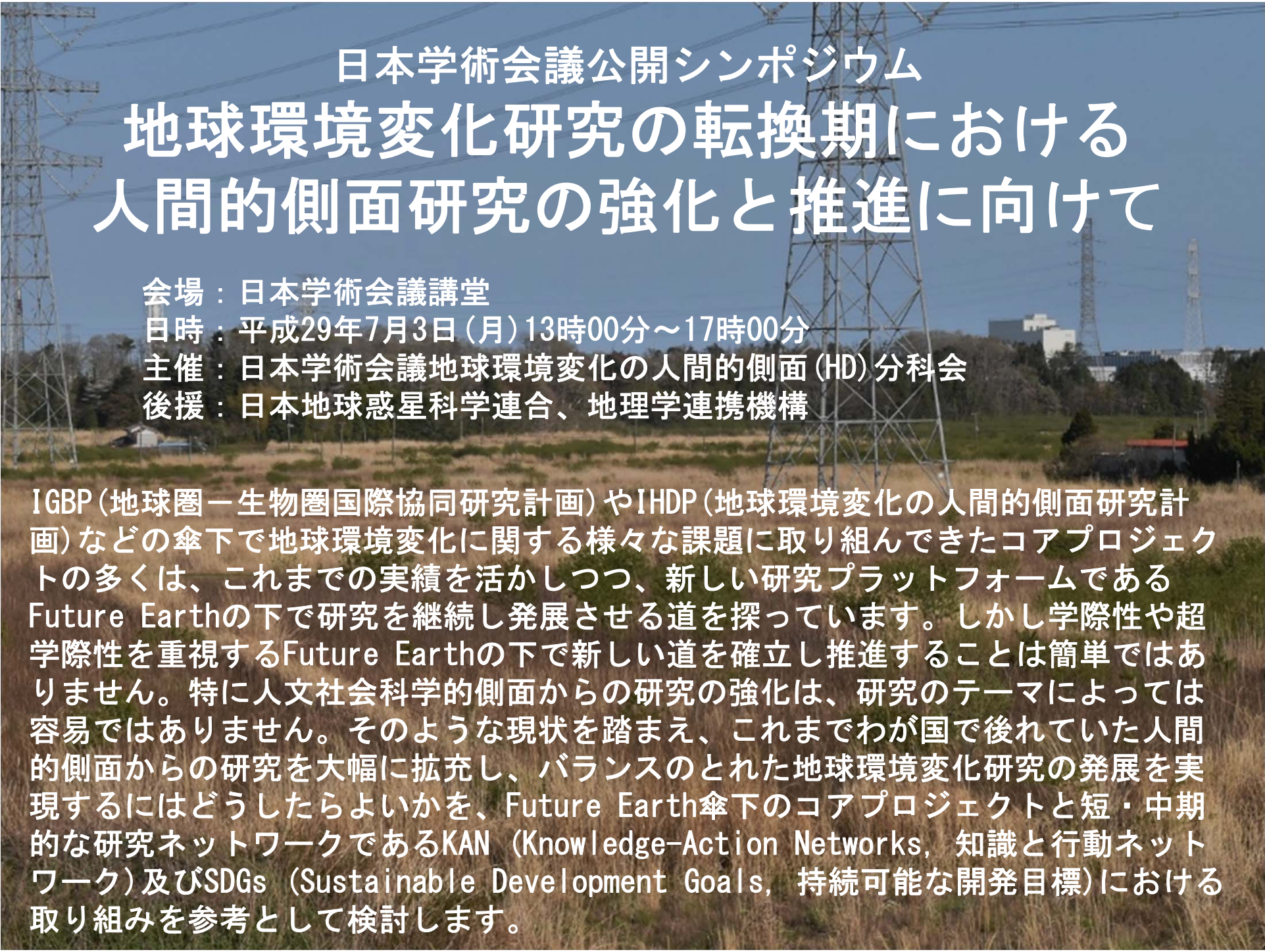
- AIMES — Analysis, Integration and Modelling of the Earth System
- bioDISCOVERY
- bioGENESIS
- CCAFS — Climate Change, Agriculture and Food Security (Partner)
- EcoSERVICES
- **ESG — Earth System Governance**
- **Future Earth Coasts (formerly LOICZ)**
- GCP — Global Carbon Project
- GECHH — Global Environmental Change and Human Health (2006 - 2014)
- **GLP — Global Land Programme**
- GMBA — Global Mountain Biodiversity Assessment
- IGAC — International Global Atmospheric Chemistry
- **IHOPE — Integrated History and Future of People on Earth**
- iLEAPS — Integrated Land Ecosystem-Atmosphere Processes Study
- IMBeR — Integrated Marine Biosphere Research (formerly IMBER)
- **IRG — Integrated Risk Governance Project**
- MAIRS-FE — Monsoon Asia Integrated Research for Sustainability - Future Earth
- oneHEALTH (formerly ecoHEALTH)
- PAGES — Past Global Changes
- PECS — Programme on Ecosystem Change and Society
- SOLAS — Surface Ocean–Lower Atmosphere Study
- **UGEC (no longer in operation)**
- Water Future — Sustainable Water Future Programme

Core Projectsのフューチャー・アースへの移行（2015.11現在）

	Core Project	Programme	Transition status
1	ecoHEALTH	DIVERSITAS	MoU signed
2	PECS	ICSU	MoU signed
3	GLP	IGBP/IHDP	MoU signed
4	LOICZ	IGBP/IHDP	MoU signed
5	IRG	IHDP	MoU signed
6	UGEC	IHDP	MoU signed
7	ecoSERVICES	DIVERSITAS	MoU signed
8	bioDISCOVERY	DIVERSITAS	MoU signed
9	bioGENESIS	DIVERSITAS	Reviews provided to Project
10	PAGES	IGBP	MoU signed
11	SOLAS	IGBP/WCRP	MoU signed
12	MAIRS	ESSP	review
13	ESG	IHDP	Statement under MoU signed
14	IHOPE	IHDP	Statement under review
15	GWSP	ESSP	Statement under review
16	GMBA	DIVERSITAS	in development
17	IMBER	IGBP	In development
18	AIMES	IGBP	In development
19	iLEAPS	IGBP	In development
20	IGAC	IGBP	In development
21	GCP	ESSP	In development

Core Projectsのフューチャー・アースへの移行（2021.1現在）

	Core Project	Programme	Transition status
1	oneHEALTH	DIVERSITAS	MoU signed
2	PECS	ICSU	MoU signed
3	GLP	IGBP/IHDP	MoU signed
4	Future Earth Coasts	IGBP/IHDP	MoU signed
5	IRG	IHDP	MoU signed
6	UGEC	IHDP	MoU signed
7	ecoSERVICES	DIVERSITAS	MoU signed
8	bioDISCOVERY	DIVERSITAS	MoU signed
9	EvolveS	DIVERSITAS	MoU signed
10	PAGES	IGBP	MoU signed
11	SOLAS	IGBP/WCRP	MoU signed
12	MAIRS	ESSP	MoU signed
13	ESG	IHDP	MoU signed
14	IHOPE	IHDP	MoU signed
15	GWSP	ESSP	MoU signed
16	GMBA	DIVERSITAS	MoU signed
17	IMBeR	IGBP	MoU signed
18	AIMES	IGBP	MoU signed
19	iLEAPS	IGBP	MoU signed
20	IGAC	IGBP	MoU signed
21	GCP	ESSP	MoU signed
22	Water Future	Future Earth	MoU signed



日本学術会議公開シンポジウム 地球環境変化研究の転換期における 人間的側面研究の強化と推進に向けて

会場：日本学術会議講堂

日時：平成29年7月3日(月)13時00分～17時00分

主催：日本学術会議地球環境変化の人間的側面(HD)分科会

後援：日本地球惑星科学連合、地理学連携機構

IGBP(地球圏－生物圏国際協同研究計画)やIHDP(地球環境変化の人間的側面研究計画)などの傘下で地球環境変化に関する様々な課題に取り組んできたコアプロジェクトの多くは、これまでの実績を活かしつつ、新しい研究プラットフォームであるFuture Earthの下で研究を継続し発展させる道を探っています。しかし学際性や超学際性を重視するFuture Earthの下で新しい道を確立し推進することは簡単ではありません。特に人文社会科学的側面からの研究の強化は、研究のテーマによっては容易ではありません。そのような現状を踏まえ、これまでわが国で後れていた人間的側面からの研究を大幅に拡充し、バランスのとれた地球環境変化研究の発展を実現するにはどうしたらよいかを、Future Earth傘下のコアプロジェクトと短・中期的な研究ネットワークであるKAN(Knowledge-Action Networks, 知識と行動ネットワーク)及びSDGs(Sustainable Development Goals, 持続可能な開発目標)における取り組みを参考として検討します。

プログラム

総合司会：岡本耕平（日本学術会議連携会員、名古屋大学大学院環境学研究科教授）

13:00～13:10 開会挨拶、趣旨説明

氷見山幸夫（日本学術会議第三部会員、北海道教育大学名誉教授）

13:10～13:30 SDGs（持続可能な開発目標）と Future Earth との連携

蟹江憲史（日本学術会議特任連携会員、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科教授）

13:30～13:50 SDGs（持続可能な開発目標）への農学研究の課題と展望

櫻井武司（日本学術会議連携会員、東京大学大学院農学生命科学研究科教授）

13:50～14:10 KLASICA—社会変革のための学習プロジェクトの現状と展望

阿部健一（日本学術会議特任連携会員、総合地球環境学研究所教授）

14:10～14:30 Health KAN—健康研究ネットワークの現状と展望

春日文字（日本学術会議連携会員、Future Earth グローバルハブディレクター）

14:30～14:45 休憩

14:45～15:05 Water-Energy-Food NEXUS KAN—水・エネルギー・食料研究ネットワークの現状と展望

谷口真人（日本学術会議特任連携会員、総合地球環境学研究所副所長）

15:05～15:25 Ocean KAN—海洋研究ネットワークの現状と展望

植松光夫（日本学術会議特任連携会員、東京大学大気海洋研究所教授）

15:25～15:45 Urban KAN, Finance & Economics KAN, GCP 間の都市研究連携の現状と展望

山形与志樹（日本学術会議特任連携会員、国立環境研究所地球環境研究センター主席研究員）

15:45～16:05 統合知を創出するための包括概念と境界概念—人類世とフューチャーアース

石井敦（東北大学東北アジア研究センター准教授）

16:05～16:55 ディスカッション

司会：春山成子（日本学術会議連携会員、三重大学大学院生物資源学研究科教授）

16:55～17:00 閉会挨拶

石川義孝（日本学術会議第一部会員、京都大学大学院文学研究科教授）



日本学術会議公開シンポジウム

地球システムと私たちの生活 ——人新世時代の想像力(Ⅱ)

令和元年11月10日(日) 13:00-17:00

参加費無料
事前登録不要

会場

日本学術会議 講堂

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34
【アクセス】東京メトロ千代田線「乃木坂駅」下車、
5番出口(青山公園方面)より徒歩1分



日本学術会議公開シンポジウム「地球システムと私たちの生活－人新世時代の想像力（Ⅱ）」

プログラム(改訂版)

総合司会：

- 亀山 康子（日本学術会議連携会員、国立環境研究所社会環境システム研究センター副センター長）
13:00～13:05 開会挨拶
石川 義孝（日本学術会議第一部会員、帝京大学教授）
13:05～13:15 趣旨説明
氷見山幸夫（日本学術会議連携会員、北海道教育大学名誉教授）
13:15～13:35 農学からSDGsへの貢献
櫻井 武司（日本学術会議連携会員、東京大学大学院農学生命科学研究科教授）
13:35～13:55 乾燥地研究からSDGsへの貢献
篠田 雅人（日本学術会議連携会員、名古屋大学大学院環境学研究科教授）
13:55～14:15 リモートセンシング研究からのSDGsへの貢献
近藤 昭彦（日本学術会議連携会員、千葉大学環境リモートセンシング研究センター教授）
14:35～14:45 休憩
14:45～15:05 KLaSiCa（社会変革のための学習プロジェクト）からSDGsへの貢献
阿部 健一（日本学術会議特任連携会員、総合地球環境学研究所教授）
15:05～15:25 ESDからSDGsへの貢献
阿部 治（立教大学ESD 研究所長・同社会学部教授）
15:25～15:45 地理学からSDGsへの貢献
岡本 耕平（日本学術会議連携会員、名古屋大学大学院環境学研究科教授）
15:45～16:05 エネルギー研究からSDGsへの貢献
吉田謙太郎（日本学術会議連携会員、九州大学エネルギー研究教育機構教授）
16:05～16:55 ディスカッション
氷見山幸夫（日本学術会議連携会員、北海道教育大学名誉教授） 司会
16:55～17:00 閉会挨拶
石川 義孝（日本学術会議第一部会員、帝京大学教授）